
CHAPTER 1

はじめに

目次

はじめに

目次.....	1-2
規定情報	1-4
FCC-B Radio Frequency Interference Statement.....	1-4
FCC Conditions.....	1-5
RF Exposure Warning	1-5
CE Conformity	1-6
安全のために.....	1-6
バッテリーを安全に使用するために	1-9
廃電気電子機器(WEEE) 指令	1-9
商標について	1-10
改定履歴	1-10

イントロダクション

マニュアル.....	2-2
同梱品	2-3
仕様.....	2-4
製品概要	2-7

製品を使用する

パワーマネジメントについて	3-2
バッテリー	3-2
AC アダプター	3-3
基本操作	3-5
安全で快適に使用するために	3-5
作業をスムーズにするには	3-5
電源を入れる	3-6
Tablet PC をアンロックする	3-7
Tablet PC のミュート設定	3-8
デスクトップについて	3-9
仕様変更について	3-11
クイック起動タッチセンサーを使う	3-12
ネットワーク接続について	3-15
言語とキーボードの設定	3-16
日付と時間の設定	3-19
Micro-SD カードの使い方	3-20
外部デバイスに接続する	3-22
コミュニケーションデバイスに接続する	3-22
周辺機器への接続	3-24
ファームウェアのアップデート	3-26

規定情報

FCC-B Radio Frequency Interference Statement

本装置は FCC 規則第 15 項に準拠するクラス B デジタル装置の規制に適合しています。この規制は個人の家に取り付けられた場合に有害な障害に対する適正な保護を提供するように設計されています。本装置はラジオ周波数のエネルギーを発生、使用、放射する可能性があります。また、干渉が特定のインストールで生じる可能性があります。ラジオまたはテレビ受信にこの装置が有害な干渉(装置をオン/オフする際に生じます)を引き起こす場合、干渉を避けるため、以下の処置の一つ以上をお試しください:

- 受信アンテナの切り替え/移動をしてください。
- 受信機からシステムを遠ざけてください。
- システムを別のコンセントにつないで、システムと受信機を別々の分岐回路上に置いてください。
- 販売店にお問合せ頂くか、ラジオ/TV のサポートにご相談ください。

ご注意ください

- ◆ 準拠責任者による明確な承認を受けずにこのデバイスを改変または改造した場合、使用者はこのデバイスの操作を行う権限を失う可能性があります。
- ◆ シールドインターフェイスケーブルと AC 電源コードは限度に従ってご使用ください。

FCC Conditions

この製品は FCC 規則 part 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従ってください。

- このデバイスは無線通信に障害を起こす干渉の原因とならないこと
- このデバイスは予想外の動作の原因となる干渉を含めて、どのような干渉も受け入れること

RF Exposure Warning

この機器は指示に従ってインストールや操作を行ってください。その他のアンテナや発信機に接続して使用しないでください。使用者とインストール作業者は RF exposure 基準を満たすためのアンテナ設置の指示と送信機動作状況を提供しなければなりません。

SAR 値:

- Max. SAR Measurement (1g)
- 802.11b(2.4GHz): 0.110 W/kg
- BT (1M): 0.021 W/kg

CE Conformity



この装置は欧州指令の安全要求事項とその他の関連した規則に準拠しています

安全のために



- ◆ 安全にご使用頂くために注意事項をお守りください。
- ◆ 機器に表示されているすべての注意事項/警告とユーザーマニュアルをよくお読みください。



ユーザーガイドは大切に保存してください。



機器を高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。



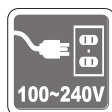
安定した場所に置いてからセッティングを始めてください。



通気口は空気を対流させ機器がオーバーヒートするのを防ぎます。通気口を塞がないようにしてください。



- ◆ 60°C (140° F) 以上、0°C (32° F) 以下になる場所に機器を置かないでください。機器にダメージを与える可能性があります。
- ◆ 機器は 40°C (120° F) の環境でご使用ください。



- ◆ コンセントを繋ぐ前に電圧が 100～240V の安全な範囲であることを確認してください。
- ◆ 拡張カードやモジュールをインストールする場合、作業をする前に必ず電源コードを抜いてください。
- ◆ 長時間ご使用にならない場合は電源コードを抜いておくかバッテリーパックを外すか、電源を落としてください。



開口部に液体が入らないようにしてください。機器の損傷や感電の原因となる可能性があります。



踏みつける可能性がある場所に電源コードを置かないでください。また、電源コードの上にはものを置かないようにしてください。



強い電磁波を出す機器の近くに置かないでください。



- ◆ バッテリーは必ずメーカー指定のものをご使用ください。不適切なバッテリーを使用すると破裂などの危険性があります。
- ◆ バッテリーは安全な場所で保管してください。



下記のいずれかの症状が出た場合はサービスマンによるチェックを受けてください。

- ◆ 電源コードまたはプラグの破損
- ◆ 機器に液体が入った場合
- ◆ 機器が湿気にさらされた場合
- ◆ ユーザーマニュアルの内容を試しても機器が正常に動作しない場合
- ◆ 機器を落としたり破損した場合
- ◆ 機器が破損する兆候がみられるとき

グリーンプロダクト活動



- ◆ 使用中やスタンバイ中のエネルギー消費を少なくする
- ◆ 環境や健康に有害な物質の限定的な使用
- ◆ 簡単に解体でき、リサイクルすることができる
- ◆ リサイクルを促進することによる天然資源使用量の減少
- ◆ 簡単なアップグレードによる製品寿命延長
- ◆ 不要になった製品を引き取ることによって固形廃棄物の生産を抑える

環境方針

- ◆ 製品は部品やリサイクルを適切に再利用を可能にするよう設計されているので、捨てられる可能性が低くなります。
- ◆ ユーザーはお住まいの地域での規則によってリサイクルや処理を行ってください。



廃電池請回収

For better environmental protection, waste batteries should be collected separately for recycling or special disposal.

バッテリーを安全にご使用頂くために

CAUTION: バッテリーの誤った交換は破裂を起こす可能性があります。メーカー指定のバッテリーをご使用ください。使用済みバッテリーは製造業者に指示に従って破棄してください。



廃電気電子機器(WEEE)指令

欧州連合(“EU”)の廃電気電子機器に関する指令の下、2005年8月13日に効力を生じた指令 2002/96/EC は、“電気・電子機器”の製品は、もはや一般廃棄物として廃棄することはできず、対象となる電子機器の製造業者は彼らの最後にこのような製品を取る義務を負うことになります。

商標について

- すべての商標は各社の所有物です。

改訂履歴

バージョン	改訂履歴	日付
1.0	第 1 版	2012 年 3 月

CHAPTER 2

イントロダクション

MSI タブレットをお選びいただきありがとうございます。この新しいタブレット PC の高いパフォーマンスでどうぞお楽しみください。私たちはユーザーの方々が高い信頼感と満足感を感じていただけると確信しております。

マニュアルマップ

このユーザーマニュアルにはタブレット PC の使用方法や具体例が記載されています。製品をご使用になる前にマニュアルをよくお読みください。

「チャプター1 はじめに」では、この製品を使用する場合の規定情報と注意点が記載されています。初めてご使用になる場合はこの情報に注意してください。

「チャプター2 イントロダクション」では、この製品に付属するアクセサリーの説明が記載されています。開梱時にすべてのアクセサリーが付属しているかを確認することをお勧めします。アクセサリーに破損などがあった場合、購入した販売店にお問合せください。また、この章では製品の仕様や機能の紹介、クイックランチボタン、コネクタ、LED など外部仕様を掲載しています。

「チャプター3 製品を使用する」では、製品の基本的な使用方法が記載されています。AC アダプターの接続方法、色々な外部装置との接続方法、通信機器等、ユーザーにとって役立つ情報を含みます。また、製品のファームウェアアップデートの手順も記載されております。

同梱品

最初にパッケージを開梱して、内容の確認をしてください。付属品に損傷や不足がある場合は、すぐに販売店にお問合せください。また、修理の際など、パッケージが必要となる場合がありますので、大切に保存してください。パッケージには以下のものが含まれます：



タブレット PC



クイックスタートマニュアル



AC/DC アダプター



USB ⇄ mini USB ケーブル

INFO

これらの付属品は予告なく変更される可能性があります。

スペック

Physical Characteristic

寸法	245.9(W) x192.7 (D) x 11.2(H) mm
重量	648g

CPU

プロセッサー	ARM Cotex A8 / 1GHz
--------	---------------------

Memory

メモリ	1GB DDR3 DRAM
-----	---------------

ストレージ (モデルによって異なります)

ストレージ	8GB
特記事項	搭載されているストレージはモデルによって異なります。内容は予告なく変更される可能性があります。

Power

AC/DC アダプター	12V, 1.5A
バッテリー	2 セル

I/O ポート

Mini USB コネクタ	x2
ヘッドフォン出力	x 1
Mini HDMI コネクタ	x 1
Internal Microphone 内蔵マイク	x 1
カードリーダー (microSD)	x 1(最大 32GB)

サポートされるメモリーカードは予告なく変更される可能性があります。

通信機能 (内容は予告なく変更される可能性があります)

無線 LAN	対応
Bluetooth	対応

オーディオ

内蔵スピーカー	2 スピーカー内蔵
音量調整	ボリュームボタンで調整可能

ディスプレイ

液晶タイプ	10.0 インチ LED パネル
解像度	1024 x 768
マルチタッチ	対応
明るさ調整	設定画面で調整可能

Web カメラ

前面 Web カメラ(オプション) 対応

背面 Web カメラ (オプション) 対応

Others

ALS (Amyotrophic lateral sclerosis) 対応

e-Compass 対応

G-Sensor 対応

バイブレーションモーター 対応

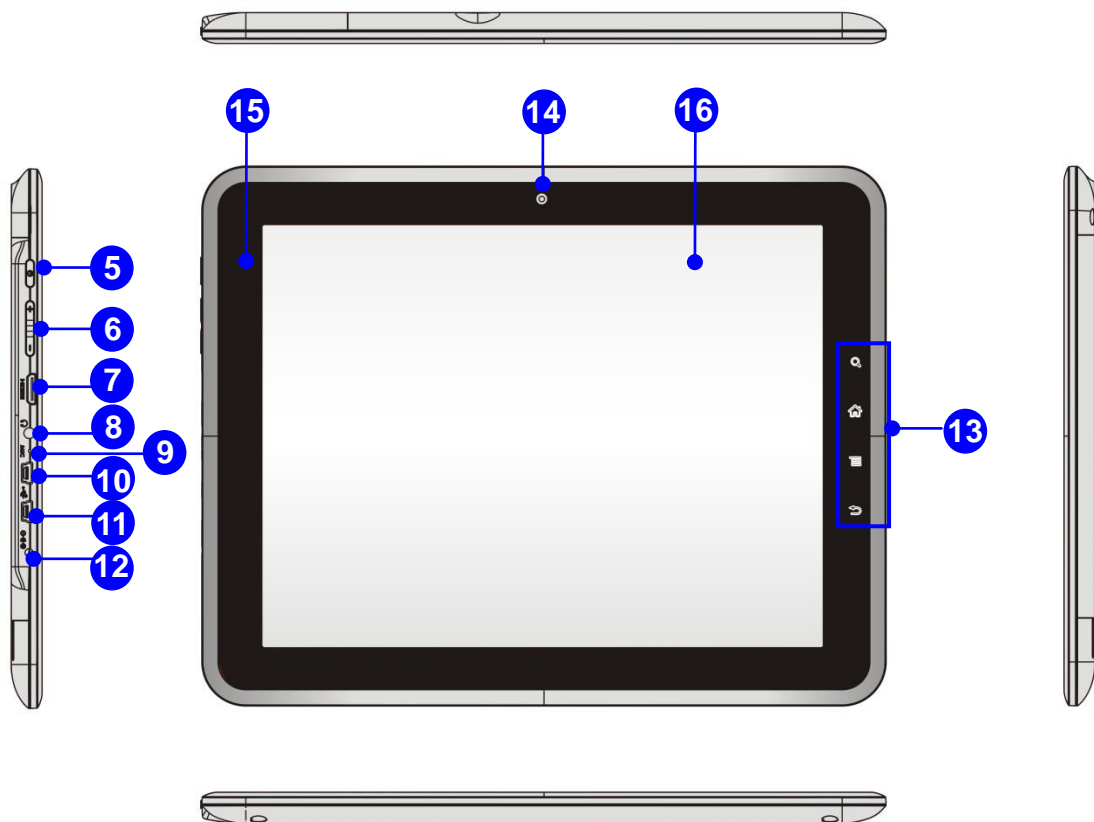
特記事項 実際の機能はモデルによって異なり、予告なく変更される可能性があります。

製品概要

この項目では製品の基本的な情報を掲載しています。ご使用になる前にこの製品概要をご参照ください。また、詳細はモデルによって異なる可能性があります。ご了承ください。



The figures show here are
for reference only.



1. 背面 Web カメラ

内蔵された背面 Web カメラは写真撮影や動画撮影はもちろん、その他の色々なアプリケーションにも使用できます。

2. ステレオスピーカー

ステレオシステムと Hi-Fi 機能をサポートしており、高品質なサウンドを提供します

3. リセットボタン

タブレット PC がクラッシュした場合、クリップなどを使用してこのボタンを押し、本体のリセットを行うことができます。

4. カードリーダー

内蔵されているカードリーダーは microSD 対応となっています。正確な情報はお住まいの地域の販売店にお問合せください。また、対応するメモリーカードは予告なく変更される可能性があります。

5. 電源ボタン

製品の電源 ON/OFF 時に押してください

6. 音量調整



ボリュームアップ



ボリュームダウン

- ◆ ボリュームアップ / ボリュームダウンボタンで音量調整を行えます
- ◆ 音量調整はディスプレイに表示される音量インジケータを確認しながら行ってください。

7. Mini HDMI コネクタ

HDMI(High Definition Multimedia Interface)は PC の新しいインターフェイスです。高画質な動画やマルチチャンネルオーディオを一本のケーブルで PC から別のモニターや TV で再生することができます。

8. ヘッドフォンコネクタ

スピーカー / ヘッドフォンを接続する場合に使用します

9. 内蔵マイク

内蔵マイクの機能は通常のマイクと同じものです

10. Mini USB ポート(ホスト)

USB⇄mini USB ケーブルによって、タブレット PC の mini USB ポートからマウスやキーボード、モデム、外付けハードディスク、プリンター等の USB 規格の周辺機器に接続することができます。

11. Mini USB ポート (デバイス)

mini USB ポートで周辺機器をタブレット PC に接続することができます。

12. 電源

AC/DC アダプターを接続することで、タブレット PC に電力を供給します。

13. クイックラウンチタッチセンサー

クイックラウンチタッチセンサーで特定のアプリケーションやツールの起動に使用できます。詳しい情報はこのマニュアルの「CHAPTER3 製品を使用する」をご参照ください。



検索

- ◆ 検索アプリを起動します



ホーム

- ◆ デスクトップを表示します



メニュー

- ◆ メニュー画面を表示します



戻る

- ◆ 前のページに戻ります
-

14. 前面カメラ

内蔵された前面の Web カメラは写真や動画の撮影、ビデオ通話、色々なアプリケーションに利用できます。

15. LED 表示

バッテリー状況

- ◆ 充電中は緑色に光ります
 - ◆ 充電が完了すると LED が消えます
 - ◆ 緑色に光らない場合は電源が繋がっているか確認してください
-

16. マルチタッチディスプレイ

指先ジェスチャー対応のマルチタッチディスプレイ搭載で、ゲームや電子書籍、書類の閲覧、エフェクト作成、絵や写真のレタッチ、ネットサーフィン等のマルチメディアコンテンツをユニークな方法でお楽しみ頂けます。

CHAPTER 3

製品を使用する

パワーマネジメント

バッテリーについて

この製品は大容量のリチウムポリマーバッテリーパックを内蔵しています。充電可能リチウムポリマーバッテリーパックはこの製品の内部電源となります。

このバッテリーはユーザー側での取り外しはできません、製品を分解したり、別のバッテリーを使用すると、製品にダメージを与える可能性があります。

また、許可を受けた修理士以外による分解は製品の保証が受けられなくなりますのでご注意ください。

製品のリサイクルはお住まいの地域の規則に沿って行ってください。

バッテリーの節約

効率の良いバッテリー使用は動作時間を長くするためにとても重要です。バッテリーが使用途中で切れてしまった場合、データやカスタム設定が失われる可能性があります。

バッテリーを効率的に使用し、突然の電源消失を避けるために、以下の項目をご参照ください：

- ◆ システムがしばらくアイドル状態になる、またはサスペンド・タイマーの時間を短縮する場合は、システムを停止させてください。
- ◆ しばらく使用しない場合は電源をお切りください。
- ◆ 必要ない設定は無効にし、使わない周辺機器は取り外してください。
- ◆ 可能な場合は常に AC/DC アダプターを接続してください。

バッテリーを充電する

バッテリーの充電を行う前に以下の項目をご参照ください:

- ◆ 外部 AC/DC アダプターを接続してください。
- ◆ 充電しながらシステムの停止やシャットダウンを行うことができます。
- ◆ 内蔵されているバッテリーパックはリチウムイオンバッテリーでメモリー効果は起きません。再充電の前に電力を使い切る必要はありませんが、バッテリー寿命を長持ちさせるために 3 か月に 1 度、完全にバッテリーを消費することをお勧めいたします。
- ◆ 実際の充電時間は使用中のアプリケーションによって変動します。

電源

初めてタブレット PC をご使用になる場合、AC/DC アダプターをタブレット PC に接続しておくことを強くお勧めいたします。電源が接続されるとすぐに充電が始まります。

※必ずパッケージに入っている AC/DC アダプターをご使用になってください。他のアダプターを使用するとタブレット PC や他のデバイスに損害をあたえる恐れがあります。

※AC/DC アダプターは使用中に熱を発する場合がありますので周りに物を置かないでください。使用中は常にアダプターの発熱にご注意ください。

AC 電源を接続する

1. パッケージから AC/DC アダプターを取り出してください。
2. 最初にタブレット側に DC アダプターを差し、次に AC/DC アダプターをコンセントに接続してください。

AC アダプターを取り外す

AC/DC アダプターを抜くときは下記の指示に従ってください：

3. 最初に AC/DC アダプターをコンセントから抜いてください。
4. 次にタブレット PC から DC 端子を抜いてください。



基本操作

はじめてお使いになる場合、安心・安全にお使いいただくために以下の項目をご参照ください。

安全で快適にご使用頂くために

この製品はどこでも使用できるポータブルプラットフォームとなっています。長期間タブレット PC を快適に使用するために下記のことを守ってください。

- ◆ 明るい照明の下でご使用下さい。
- ◆ 姿勢を正しくするため、デスクの高さや椅子の高さを調節してください。
- ◆ 画面が見づらいような環境でのご使用は避けてください。
- ◆ 精密機器となりますので、慎重にお取扱ってください。
- ◆ 必ず 40°C (120° F) 以下の環境でご使用ください。

快適にご使用頂くために

長時間タブレット PC をお使いになる場合は、適切な環境でご使用ください。守られない場合、体の不調やけがの原因となる可能性があります。次のヒントを参考にしてご使用ください。

- ◆ 長時間同じ体勢でのご使用は避けてください。
- ◆ 定期的にストレッチをするなど、体を動かしてください。
- ◆ 長時間使用する場合は間に休憩を入れるようにしてください。

電源を入れる

電源を入れる際は下記のステップに従ってください：

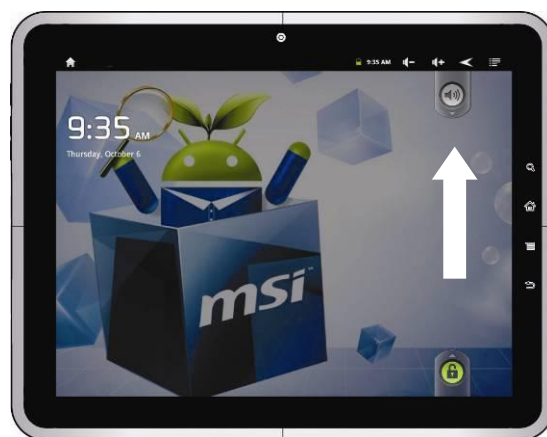
1. 図の位置に電源ボタンがあることを確認します。
2. ボタンを 3 秒以上押すとシステムが起動します。



ロックの解除

タブレットの電源を入れると、下図のように画面が表示されます。ロック解除については下記をご参照ください。

1. 表示されているロックアイコンをタップ & ドラッグしてください。



2. ロックが解除されると画面表示が切り替わります:

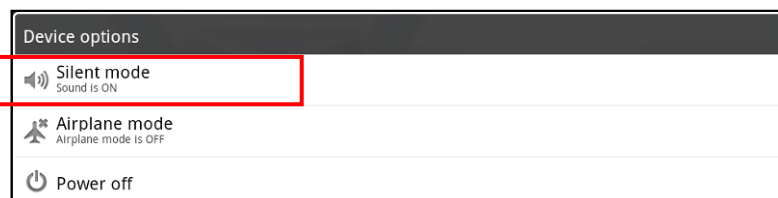


ミュート設定

スピーカーアイコンをタップ & ドラッグでミュートに設定されます。



電源ボタンを 3 秒間押すと出てくるメニュー画面から”Silent mode”を選択することでもミュート設定が可能です。



デスクトップのご紹介



- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. ホーム: デスクトップを表示 | 7. メニュー: メニュー画面表示. |
| 2. バッテリーマーク:
現在のバッテリーの状態を表示 | 8. ブラウザ: インターネットブラウザ起動 |
| 3. 時間: 現在の時刻を表示 | 9. プログラム: 現在起動中のプログラムを表示 |
| 4. ボリュームダウン:
音量を下げる | 10. 設定:
タブレットの設定を変更するときに使用します |
| 5. ボリュームアップ:
音量を上げる | 11. ショートカット:
デフォルトで用意されているプログラムのショートカットです |
| 6. 戻る: 前のページに戻る | 12. ページ: ページの切り替えをします |

デスクトップ環境はお使いのファームウェアによって異なります。

画面の向きの変更

この製品には Web ページや書類、写真、動画等を大きな画面で楽しむための G-sensor モジュールが搭載されています。画面を回転させると自動的に画面にフィットした表示に切り替わります。



クイックラウンチタッチセンサーの使用

この製品はクイックラウンチタッチセンサーを備えています。特定のアプリケーションやツールの起動に使用できます。



検索

- ◆ 検索アプリケーションを起動します



The figures show here are
for reference only.



ホーム

- ◆ デスクトップを表示します



メニュー

- ◆ メニュー画面を表示します





戻る

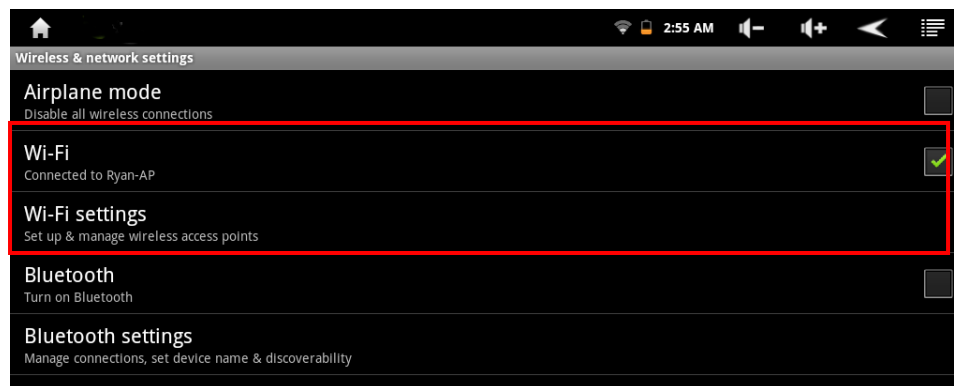
◆ 前のページに戻ります



ネットワークに接続する



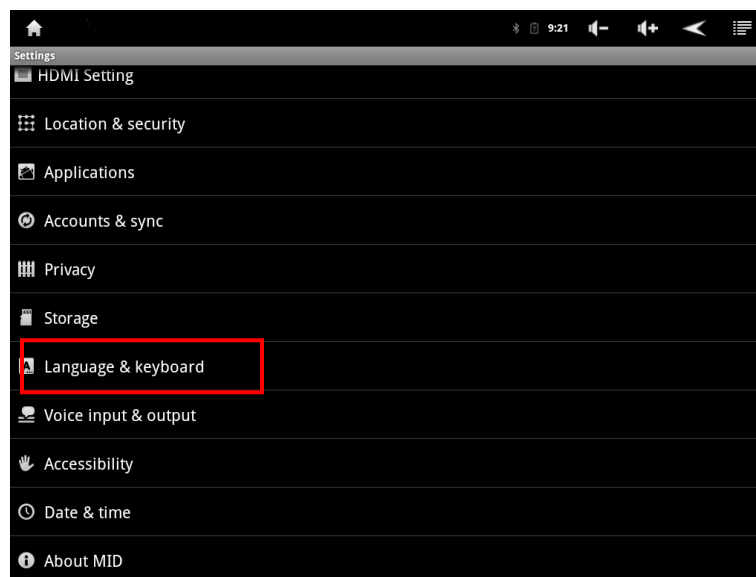
メイン画面で”Setting”ボタンをタップ→”Wireless & networks”を選択→”Wi-Fi”を選択し、切り替える→”Wi-Fi settings”を選択すると使用できる無線が表示されるので、ネットワークを選択し、パスワードを入力してください。



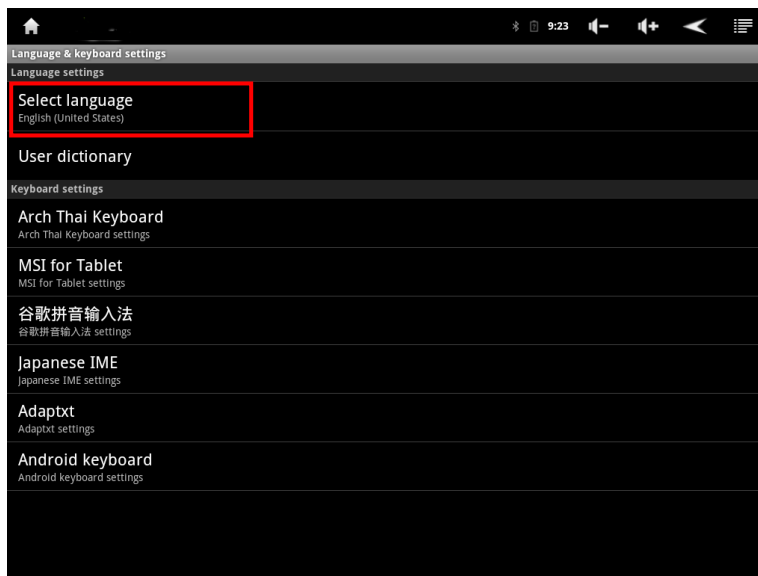
言語とキーボードの設定

メイン画面の”Setting”ボタンをタップし、下記に従って言語とキーボードの設定を行ってください。

(1) ”Language & Keyboard”を選択します。



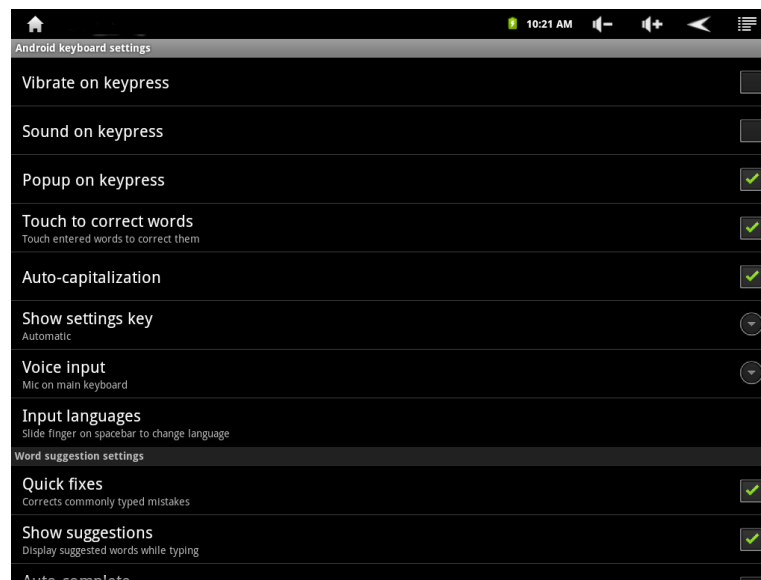
(2) "Select language"をタップ。



(3) 使用したい言語を選びます。

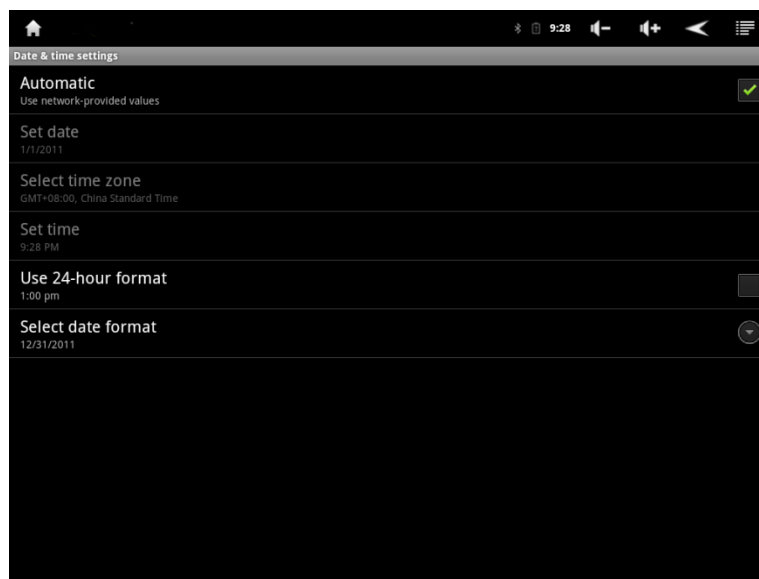


Or (4) 利用するキーボード設定を選択します。



日付と時刻の設定

メイン画面の”Setting”をタップ→”Date & Time Settings”を選択し、日付と時刻の設定をします。



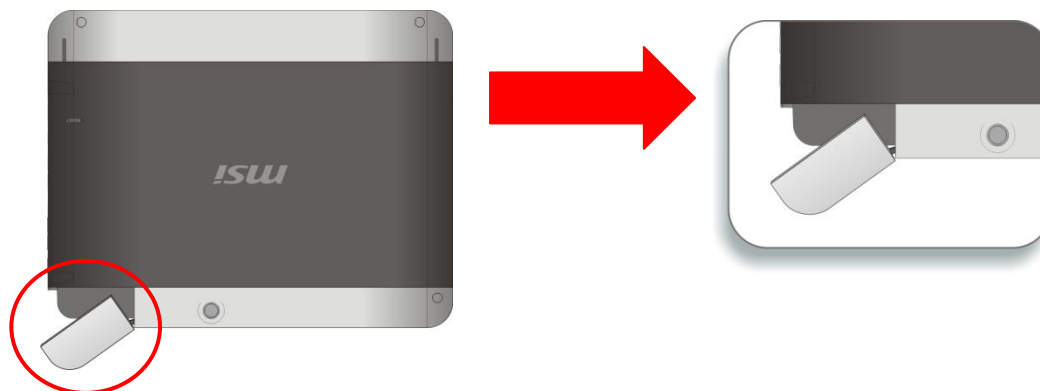
microSD カードの使用方法

タブレット PC のストレージを増やすために外部の microSD カードを挿入することができます。挿入や交換の手順については以下の手順に従ってください。

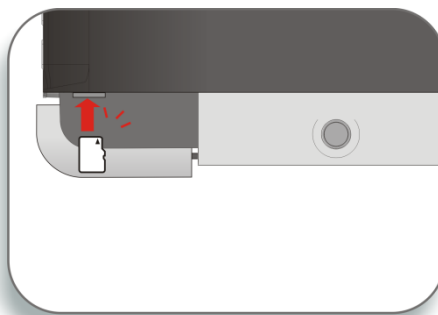
1. 図で示した位置に microSD カードのスロットがあります。



2. microSD カードスロットのカバーを開けます。開ける際は指を傷つけないようにご注意ください。



3. 図に示した通りの正しい方向で microSD カードを挿入 / 交換し、カバーを閉じてください。



外部装置の接続

I/O ポートの使用により、外部装置に接続することができます。ここにリストされている装置は参考用となります。

通信装置の接続

無線 LAN への接続

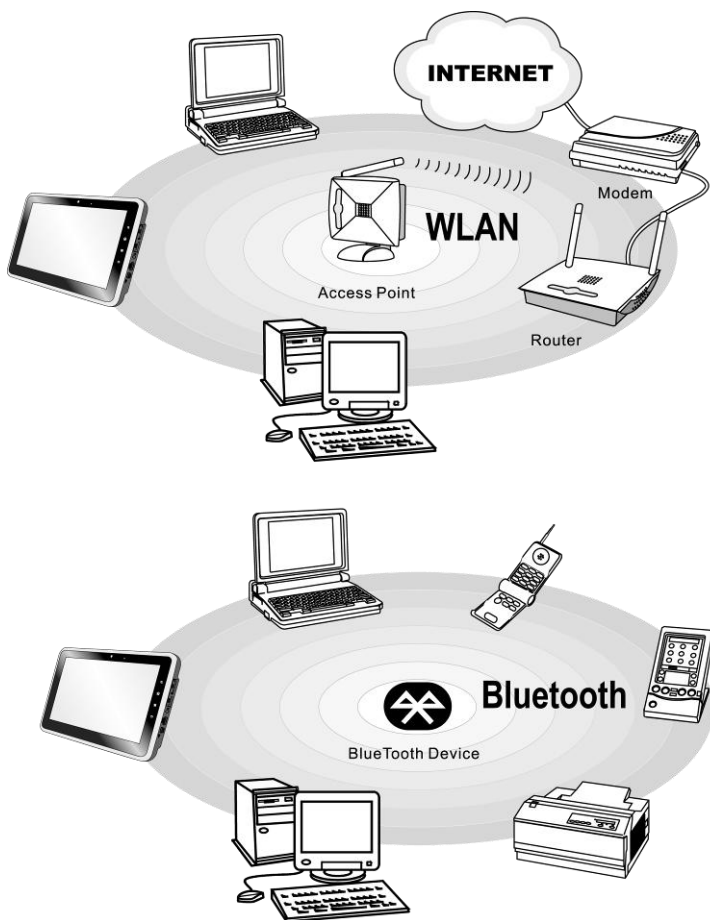
無線 LAN の標準的な IEEE 802.11 とデータ転送を速くする無線 LAN モジュールを備えています。広いエリア内でのネットワーク使用ができるため、モバイル性に優れています。

64-bit/128-bit の WEP (Wired Equivalent Privacy) 暗号化技術と Wi-Fi Protected Access 機能を用いて、オプションの内蔵無線 LAN は無線通信をより効率的に安全に使用することができます。

Bluetooth を使用する

Bluetooth 対応機器を使用することができる Bluetooth モジュールを備えています。Bluetooth 機能を使用して、携帯電話や PC、プリンター、GPS 受信機、PDA、デジタルカメラ、テレビゲーム機、科学や医療 (ISM) 2.4GHz の短期無線周波数帯域に対応しています。

無線 LAN と Bluetooth についてのより詳しい説明はスタッフまたはネットワーク管理者にお問合せください。



周辺機器の接続

USB デバイスの接続

この製品には、マウスやキーボード、デジタルカメラ、Web カメラ、プリンター、外付けハードディスク等に接続するための USB ポートが備えています。これらのデバイスを接続するには、必要に応じて、最初に各デバイス用のドライバインストールを行ってください。このタブレット PC は自動で USB デバイスの検出が可能となっています。デバイスの検出ができない場合は「メニュー/コントロールパネルの起動/ハードウェアを追加する」で USB デバイスの検出手動で行ってください。

注意: USB ケーブルに加えて、外部の光学式ディスクストレージデバイスに接続された外部電源アダプタがあることを確認してください。



Mini HDMI ポートに外部ディスプレイデバイスを接続する

Mini HDMI (High Definition Multimedia Interface) は PC の新しいインターフェイスです。高画質な動画やマルチチャンネルオーディオを一本のケーブルで PC から別のモニターや TV で再生することができます。



ディスプレイをタブレット PC に接続する時、タブレット PC の電源を入れ、一度、外部ディスプレイはデフォルトで応答する必要があります。オペレーティングシステムの画面のプロパティで設定を構成することにより、表示モードを変更することができます。

ファームウェアのアップデート

別のノート PC やデスクトップ PC を介してタブレット PC のファームウェアを更新することができます。あなたのタブレット PC のファームウェアのバージョンが最新であるかどうか確認してください。ファームウェアはタブレット PC のパフォーマンスを向上することができます。アップデートの手順については下記の項目をご参照ください。

タブレット PC のファームウェアを更新する前に、以下のことを行う必要があります。

- タブレット PC の中にあるデータのバックアップを行ってください。
- タブレット PC のバッテリーが完全に充電されていることを確認します。タブレット PC に電源プラグを接続し、コンセントに電源を挿してください。
- すべてのアイドル実行中のプログラムをオフにします。
- USB ケーブルが必要となります。
- ノート PC やデスクトップ PC の電源を入れ、インターネットに接続されていることを確認してください。

タブレット PC の最新のファームウェアをアップデートは、以下の手順に従ってください

(1) 下記の URL からタブレット PC の最新のファームウェアをダウンロードしてください。

<http://www.msi.com>

この URL から最新のファームウェアが取得できない場合、お住まいの地域の販売店にご相談ください。

上記のウェブサイトに移動し、“ダウンロード”を選択してください、その後、最新のファームウェアの zip ファイルを選択します。

Overview Specification **Download**

Special Note:
The Firmware files provided here are exclusive only for MSI-branded Notebook PCs and not compatible with any MSI Whitebook/Whitebrand barebones. MSI takes no responsibility for any damage caused by improper use or lack of technical expertise.

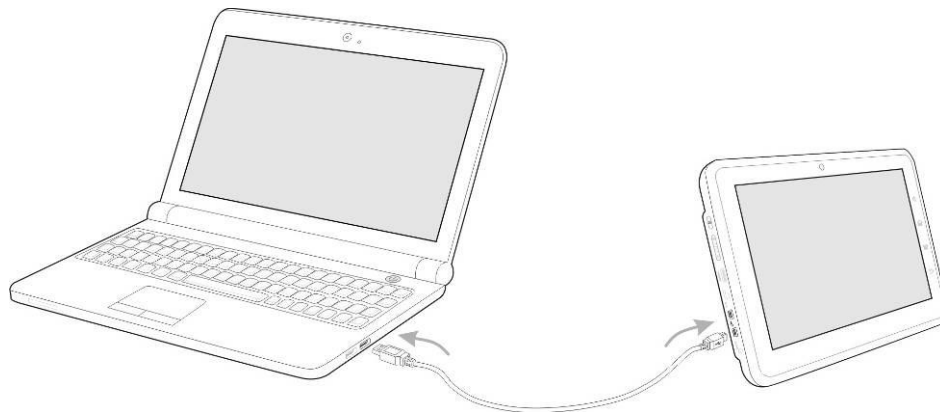
Attention:
Users who download Firmware from here (not using Live Update) should use the flash utility included in the downloaded compressed file when doing the Firmware update. To avoid Firmware update failure, please do not use older versions of the update utility or utilities not provided by MSI.

To know about how to update Firmware, please click [here](#).

We suggest using Chrome, Firefox 3.0 or IE 8.0 above browsers to download Firmware, Drivers, etc.

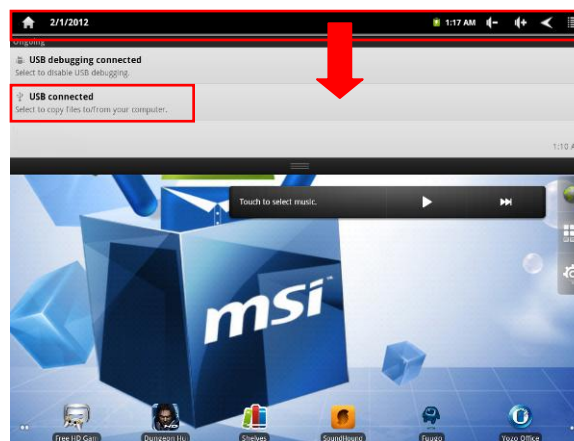
Description	Enjoy 10	Version	0913
Download	enjoy10_0913.zip		

- (2) お使いのノートブック(またはデスクトップ PC)とタブレット PC をミニ USB ケーブルで接続してください。

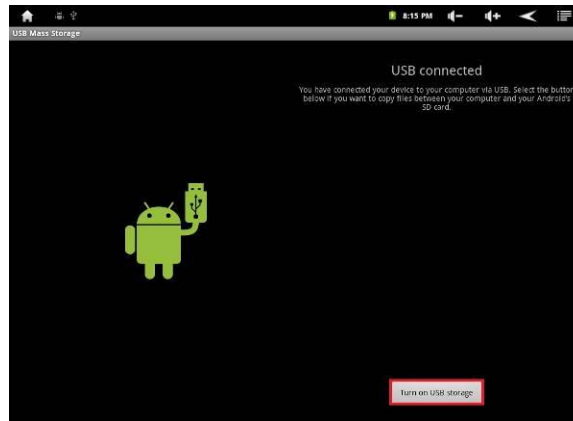


USB コネクタは購入したモデルによって異なる場合があります。ご注意ください。

- (3) タップして、“USB 接続”を選択し、詳細情報を開くために下向きステータスバーをドラッグしてください。



- (4) “USB ストレージをオンにする”を選択してください。



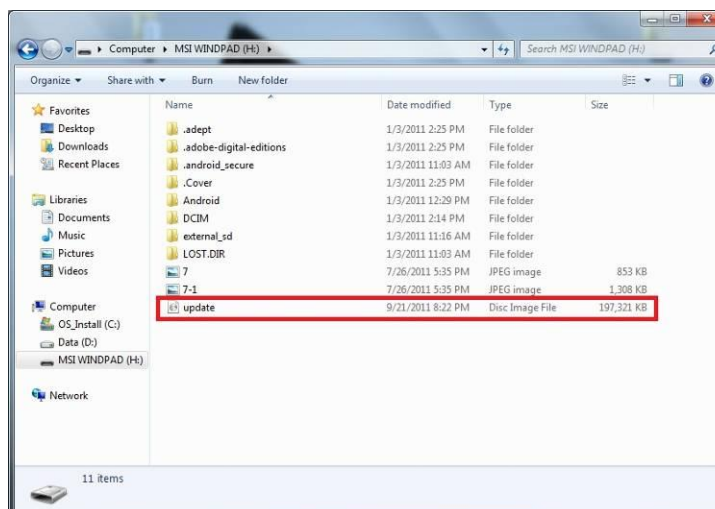
- (5) ノートブック PC かデスクトップ PC 上で”MSI WINPAD”の自動再生ダイアログボックスが画面にポップアップ表示されるので、”フォルダを開いてファイルを参照する”を選んでください。



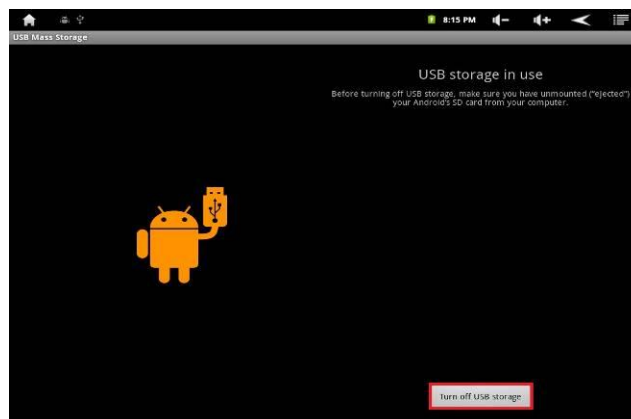
(6) WINDPAD 上のルートディレクトリに新しいファームウェアをコピーしてください

注 1: ファイル名は、“update.img”である必要があります。画像の名前を変更しないでください。

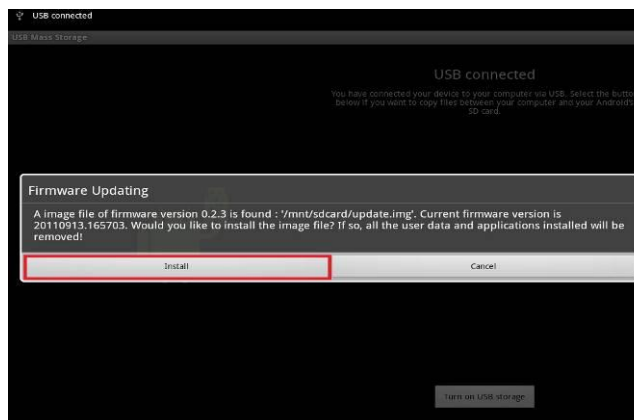
注 2: ルートディレクトリへのファームウェアファイルをコピーするのを忘れないでください。



(7) "USB ストレージをオフにする"を選びます。



- (8) "インストール"を選びます。後でファームウェアをアップデートする場合は"キャンセル"を選ぶことができます。再度 USB ストレージの設定をオン/オフ切り替える場合は下記の指示に従ってください。



- (9) USB ケーブルは繋がれたままにしておいてください。システムはファームウェアのアップデートが完了した後自動で再起動します。

重要: システムがファームウェアをアップデートしている間、画面に触れないでください。

```

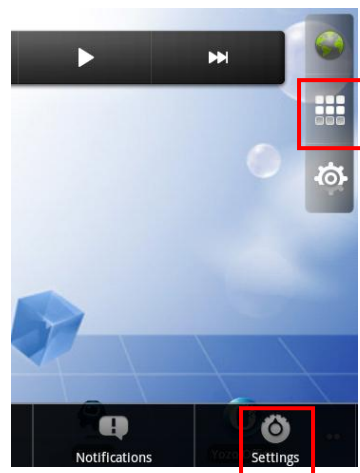
Recovery system v1.3.37

=== UPDATE ===
Find and check firmware...

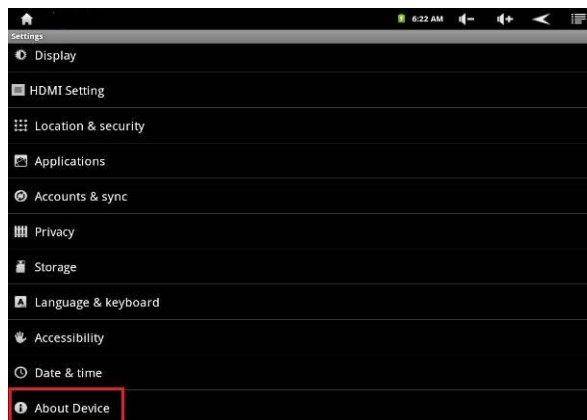
Please KEEP your USB cable or DC-in connect
Do NOT remove SD card from the device

Writing KERNEL:...
Checking KERNEL:...
Writing BOOT:...
Checking BOOT:...
Writing RECOVERY:...
Checking RECOVERY:...
Writing SYSTEM:...
Checking SYSTEM:...
Writing BACKUP:...
Checking BACKUP:...
Writing PARAMETER:...
Checking PARAMETER:...
Formatting DATA:...
Formatting CACHE:...
  
```

(10) “メニュー”を選択し、“設定”を選んでください。このステップでファームウェアのバージョンを確認することができます。



(11) “デバイスについて”を選択します。



(12) ファームウェアのアップデート手順は以上で完了です。日付とバージョンが web 上の情報と同じであることと、”Build number”が同じであるかどうかを確認してください。

